

エコアクション21



エコアクション21
認証番号 0009742

令和5年度

環境経営レポート



(対象期間：令和 5年 7月 ～ 令和 6年 6月)



作成日：令和 6年 8月30日



株式会社植原建設

香川県高松市楠上町一丁目9番31号

TEL 087-861-5037

【 目 次 】

1、取組の対象組織・活動の明確化	3
2、実施体制図	4
3、環境経営方針	5
4、環境経営目標	6
5、環境経営計画	7
6、実施結果・評価	8
7、具体的取組内容・月次実施報告	10
8、各目標・実績数値の推移	12
9、次年度の環境経営目標	17
10、次年度の環境経営計画	18
11、環境法規制	19
12、代表者による全体の評価と見直し・指示	19

1、取組の対象組織・活動の明確化

□組織の概要

(1) 名称及び代表者

株式会社 植原建設
代表取締役 植原 毅

(2) 所在地

本社 香川県高松市楠上町一丁目9番31号
資材置場 香川県高松市飯田町1290番地3 (鶴市倉庫)
不動産物件 香川県高松市楠上町一丁目9番30号 (楠上ビューハイツ)

(3) 環境管理責任者氏名及び連絡先

環境管理責任者 植原 英之 TEL:087-861-5037 FAX:087-837-4772

(4) 事業内容

建設業許可 香川県知事許可(特-3)3609号
建設業の種類 建築工事業、土木工事業、大工工事業、とび・土工工事業、
内装仕上工事業、防水工事業、解体工事業

一級建築士事務所登録

香川県知事登録 第853号

宅地建物取引業登録

香川県知事(4)第4013号

不動産の賃貸借

(5) 事業の規模

売上高 8億561万円(令和5年度)
工事等の件数 292件(令和5年度 雑工事含む)
従業員 14名
延べ面積 建物 249.56㎡
資材置場 246.22㎡

(6) 会計年度

7月～6月

□認証・登録の対象範囲

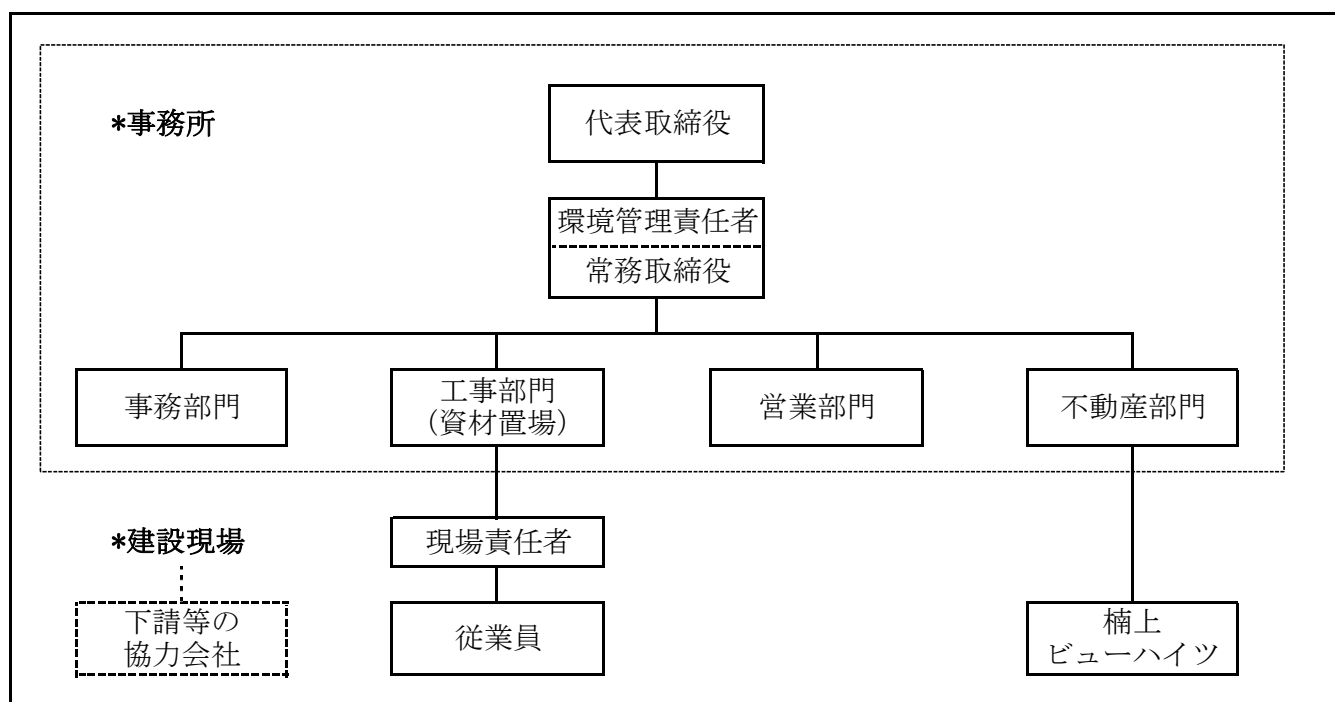
登録事業所

本社
資材置場 (鶴市倉庫)
不動産物件 (楠上ビューハイツ)

事業活動

建築工事業、土木工事業、大工工事業、とび・土工工事業、
内装仕上工事業、防水工事業、解体工事業、
一級建築士事務所、宅地建物取引業、不動産の賃貸借

2、実施体制図



		役割・責任・権限
代表取締役		- 環境経営活動に関する統括責任 - 実施体制の構築 - 環境経営システムの実施に必要な、人、設備、費用、時間を準備 - 環境管理責任者を任命 - 環境経営方針の策定、見直し及び全従業員への周知 - 全従業員に対する教育・訓練の実施 - 環境経営目標、環境経営計画書を承認 - 代表者による全体の評価と見直し・指示の実施 - 環境経営レポートを確認し、承認 - 環境関連法規等取りまとめ表の承認
環境管理責任者		- 環境経営システムの構築、実施、管理 - 環境関連法規等取りまとめ表の作成 - 環境経営目標、環境経営計画書を作成 - 環境経営活動の取り組み結果を代表者に報告 - 環境経営レポートの作成 - 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 - 特定された緊急事態への対応マニュアル承認
部門長	事務部門	- 環境管理責任者の補佐 - 環境負荷の自己チェック及び、環境への取り組みの自己チェックの実施 - 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 - 環境経営活動の実績集計
	営業部門	自部門の特定された緊急事態への対応マニュアル作成
	不動産部門	自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告
	工事部門	- 自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 - 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施 - 自部門の特定された緊急事態への対応マニュアル作成
全従業員		- 環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 - 決められたことを守り、自主的、積極的に環境活動へ参加

3、環境経営方針

基本理念

株式会社 植原建設は、本業である建設工事を通じて資源の循環及び環境負荷の低減に取り組み、限りある地球資源の保全に努めます。
そのために全社一丸となって、環境問題の基本的知識を習得し、循環型社会の構築と地球温暖化防止の活動に継続的に取り組みます。

行動指針

1. 当社の事業活動による環境負荷削減を実行するために、次の行動指針を定めます。
 - ① 電力・化石燃料の節減による、二酸化炭素排出量の削減
 - ② 廃棄物の削減、及び、再生利用の推進
 - ③ 水使用量の削減
 - ④ 環境に配慮した工法の推進
 - ⑤ 事務所廻りの清掃活動の実施
2. 環境関連法規制等や当社が約束したことを順守いたします。
3. 環境経営活動の継続的改善を実施いたします。
4. この環境方針を全社員に周知するとともに、環境経営レポート等で社外へも公表いたします。

制定日：平成25年 6月21日
改定日：令和 元年 6月27日

株式会社 植原建設

代表取締役 植 原 毅

4、環境経営目標（中・長期目的・目標）

■中・長期目的・目標〔基準年：令和元～3年度（令和元年7月～令和4年6月）〕

	目的	単位	基準年	目 標		
			令和元～3年度 (令和元年7月～令和4年6月)	令和4年度 (令和4年7月～令和5年6月)	令和5年度 (令和5年7月～令和6年6月)	令和6年度 (令和6年7月～令和7年6月)
			100%	99.8%	99.6%	99.4%
合 計	二酸化炭素の削減 ＊1	kg-CO2	48,901	48,803	48,706	48,608
	電力使用量の削減	kWh	38,602	38,525	38,448	38,370
	灯油使用量の削減	ℓ	65	65	65	65
	ガソリン使用量の削減	ℓ	10,995	10,973	10,951	10,929
	軽油使用量の削減	ℓ	416	415	414	414
	一般廃棄物排出量の削減	kg	846	844	843	841
	産業廃棄物排出量の削減	kg	2,031,216	2,027,154	2,023,091	2,019,029
	水使用量の削減	m3	621	620	619	618
	事務所廻りの清掃	回	8	8	8	8
	組織本来の取組 ＊2	提案	6	7	7	7
事 務 所	二酸化炭素の削減 ＊1	kg-CO2	14,427	14,398	14,370	14,341
	電力使用量の削減	kWh	16,085	16,053	16,021	15,988
	ガソリン使用量の削減	ℓ	2,239	2,235	2,230	2,226
	一般廃棄物排出量の削減	kg	846	844	843	841
	水使用量の削減	m3	80	80	80	80
	事務所廻りの清掃	回	8	8	8	8
現 場	二酸化炭素の削減 ＊1	kg-CO2	34,474	34,405	34,336	34,267
	電力使用量の削減	kWh	22,517	22,472	22,427	22,382
	灯油使用量の削減	ℓ	65	65	65	65
	ガソリン使用量の削減	ℓ	8,756	8,738	8,721	8,703
	軽油使用量の削減	ℓ	416	415	414	414
	産業廃棄物排出量の削減	kg	2,031,216	2,027,154	2,023,091	2,019,029
	水使用量の削減	m3	541	540	539	538
	組織本来の取組 ＊2	提案	6	7	7	7

*化学物質の使用はありません。

*事務所の欄に、資材置場（鶴市倉庫）・不動産物件（楠上ビューハイツ）を含んでいる。
但し、不動産物件の電気使用量は、共用部の使用量であり、安全上及び防犯上、消灯による使用量削減は見込んでいない。尚、居住者に対しては、ポスターを掲示し、各戸内において、節電・節水に努めていただく（実績は評価の対象とはしない）。
又、共用部の電気設備更新を行なう際には、省エネ型機器を採用する。

*1. 電力のCO₂発生量については、
四国電力の調整後排出係数0.574（kg-CO₂ / kWh）を使用した。
（環境省・経済産業省公表 令和4年提出用数値（四国電力㈱ 調整後）に基づく）

*2. 組織本来の取組として環境配慮工法等の提案に取り組みます。

5、環境経営計画

○事務所

■取組期間 令和 5年 7月 ～ 令和 6年 6月

		目標	具体的実施項目	実施責任者
二酸化炭素	電気使用量の削減	5.3kWh/月削減	①不要な照明を消す ②空調の適正温度の維持 ③パソコン不使用時の電源オフ	事務部門長
	ガソリンの使用量の削減	0.7ℓ/月削減	①アイドリングストップの徹底 ②エコドライブの励行 ③エアコンの適正利用 ④空気圧の定期的なチェック	事務部門長
廃棄物	一般廃棄物の削減	0.2kg/月削減	①ゴミの分別の徹底 ②プリントミスを防ぐ	事務部門長
水使用量	節水	0.02m3/月節水	①節水シールの貼付とポスター掲示	事務部門長
清掃	事務所廻り清掃	8回/年	①朝の清掃時等に事務所廻りの清掃を行う	事務部門長

○現場

■取組期間 令和 5年 7月 ～ 令和 6年 6月

		目標	具体的実施項目	実施責任者
二酸化炭素	電気使用量の削減	7.5kWh/月削減	①不要な照明を消す ②空調の適正温度の維持 ③休憩時、不在時の消灯 ④下請け業者社員にも協力を要請	常務取締役
	ガソリン・軽油の使用量の削減	2.9ℓ/月削減	①アイドリングストップの徹底 ②エコドライブの励行 ③エアコンの適正利用 ④空気圧の定期的なチェック ⑤余分な物を乗せない	常務取締役
廃棄物	産業廃棄物の削減	677kg/月削減	①マニフェストの徹底管理 ②分別の徹底	常務取締役
水使用量	節水	0.16m3/月節水	①節水シールの貼付とポスター掲示 ②漏水点検の実施 ③下請け業者社員にも協力を要請	常務取締役
組織本来の取組	環境配慮工法の提案	7件/年	①環境配慮工法等を提案する	常務取締役

6、実施結果・評価

○：計画通り達成
△：一部出来なかった
×：出来ていない

■短期目的・目標、及び、実績〔基準年：令和元～3年度（令和元年7月～令和4年6月）〕

	目的	単位	基準年	目標	実績		評価
			令和元～3年度 (令和元年7月～令和4年6月)	令和5年度 (令和5年7月～令和6年6月)	令和5年度 (令和5年7月～令和6年6月)	達成率 (目標比)	
			100%	99.6%	—		
合計	二酸化炭素の削減 ＊1	kg-CO2	48,901	48,706	40,855	16.1%減	○
	電力使用量の削減	kWh	38,602	38,448	24,107	37.3%減	○
	灯油使用量の削減	ℓ	65	65	50	23.1%減	○
	ガソリン使用量の削減	ℓ	10,995	10,951	10,041	8.3%減	○
	軽油使用量の削減	ℓ	416	414	1,395	237.0%増	×
	一般廃棄物排出量の削減	kg	846	843	837	0.7%減	○
	産業廃棄物排出量の削減	kg	2,031,216	2,023,091	1,006,581	50.2%減	○
	水使用量の削減	m3	621	619	214	65.4%減	○
	事務所廻りの清掃	回	8	8	8	—	○
	組織本来の取組 ＊2	提案	6	7	7	—	○
事務所	二酸化炭素の削減 ＊1	kg-CO2	14,427	14,370	14,356	0.1%減	○
	電力使用量の削減	kWh	16,085	16,021	16,851	5.2%増	×
	ガソリン使用量の削減	ℓ	2,239	2,230	2,019	9.5%減	○
	一般廃棄物排出量の削減	kg	846	843	837	0.7%減	○
	水使用量の削減	m3	80	80	83	3.8%増	×
	事務所廻りの清掃	回	8	8	8	—	○
現場	二酸化炭素の削減 ＊1	kg-CO2	34,474	34,336	26,499	22.8%減	○
	電力使用量の削減	kWh	22,517	22,427	7,256	67.6%減	○
	灯油使用量の削減	ℓ	65	65	50	23.1%減	○
	ガソリン使用量の削減	ℓ	8,756	8,721	8,022	8.0%減	○
	軽油使用量の削減	ℓ	416	414	1,395	237.0%増	×
	産業廃棄物排出量の削減	kg	2,031,216	2,023,091	1,006,581	50.2%減	○
	水使用量の削減	m3	541	539	131	75.7%減	○
	組織本来の取組 ＊2	提案	6	7	7	—	○

・目標達成率の算定方法：（目標値－実績値）÷ 目標値 × 100 [%]
 目標値－実績値がプラスの場合：○%減
 目標値－実績値がマイナスの場合：○%増

＊1～2の内容は、「4、環境経営目標（中・長期目的・目標）」の表の下に記述の通り。

○コメント(事務所と現場を記述)

二酸化炭素の削減	電気使用量は事務所では暑い日(9月,10月高松平均気温過去最高)や寒い日が長く続いたことなどにより目標を達成出来なかったが、現場では規模の大きい物件が少なかったこと等により数値目標を大幅に達成することが出来た。ガソリン・軽油・灯油使用量はエコ運転等の効果により事務所では達成出来たものの、現場ではの軽油の使用が多かったため達成することが出来なかった。以上により多くの項目で達成出来たことで、二酸化炭素削減の達成率は16.1%であった。
廃棄物排出量の削減	事務所ではコピー用紙の使用量の削減、リサイクル化等により一般廃棄物の排出量を抑えることが出来た。現場でも改修工事等が若干多かったものの目標を達成することが出来た。
水使用量の削減	事務所では社員の滞在の多い時期が有ったことにより目標達成出来なかったものの、現場では散水が必要な改修工事の施工が少なかったこと等により目標をクリア出来た。
清掃	今年度8回、事務所近隣の清掃を実施した。
組織本来の取組	省エネ・再利用・長寿命化・環境保全等を意識し、気密性の向上や節電型・節水型・リサイクル製品の利用促進等、様々な提案を実施した(7件実施)。

7、具体的取組内容・月次実施報告 [環境活動行動についての評価]

○：計画通り達成
△：一部出来なかった
×：出来ていない

○事務所

■短期目的・目標（取組期間 令和 5年 7月 ～ 令和 6年 6月）

		目標	具体的実施項目	7月～ 9月	10月～ 12月	1月～ 3月	4月～ 6月	評価	実施責任者
二酸化炭素	電気使用量の削減	5.3kWh/月削減	①不要な照明を消す	○	○	○	○	○	事務部門長
			②空調の適正温度の維持	○	○	○	○	○	
			③パソコン不使用時の電源オフ	○	○	○	○	○	
	ガソリンの使用量の削減	0.7ℓ/月削減	①アイドリングストップの徹底	○	○	○	○	○	事務部門長
			②エコドライブの励行	○	○	○	○	○	
			③エアコンの適正利用	○	○	○	○	○	
			④空気圧の定期的なチェック	○	○	○	○	○	
廃棄物	一般廃棄物の削減	0.2kg/月削減	①ゴミの分別の徹底	○	○	○	○	○	事務部門長
			②プリントミスを防ぐ	○	○	○	○	○	
水使用量	節水	0.02m3/月節水	①節水シールの貼付とポスター掲示	○	○	○	○	○	事務部門長
清掃	事務所廻り清掃	8回/年	①朝の清掃時等に事務所廻りの清掃を行う	○	○	○	○	○	事務部門長

○評価に対するコメントと次年度の取組内容

目的	評価に対するコメント	次年度の取組
二酸化炭素	電気使用量の削減については、全社員が不要な電気使用をしないようにし、又、外気温の寒暖の関係で数値目標は達成出来なかったものの夏期にはエアコン(28℃が基本)、冬期にはエアコン(22℃が基本)と足元ストーブ等の利用により事務所内の温度を保つことを心掛けられた。 ガソリンについては、エコドライブ・アイドリングストップ・エアコンの適正利用を心掛けた運転を実施出来た。	今後も全社員が不必要な電力使用をしないようにし、エアコンフィルターのこまめな清掃によりエアコンの効きを良くし(設定温度のエコ化)、低燃費運転等によるガソリン・軽油の消費を抑える運転を心掛けて行く。
廃棄物	ゴミの分別、ミスパリント防止、裏紙使用、古紙回収業者への持込、インクジェットプリンターの使用済みインクカートリッジのリサイクル等の実施によって、一般廃棄物としての排出量を抑えることを心掛けられた。	コピー用紙について、ミスパリント防止や集約印刷の徹底、及び、リサイクル(裏紙使用・古紙回収ボックスの活用等)の実施に努め、一般廃棄物としての廃棄を極力減らして行く。
水使用量	トイレ・手洗い・食器洗いの節水を心掛けられた。	今後も全社員が節水を意識して、手洗い・食器洗い時の水の出しっぱなしを防ぐ等、更なる節水に努めて行く。 尚、節水弁の取付については、引き続き、止水栓において、給水量を少し絞った状態で様子を見ていく。
清掃	朝の社内清掃時に定期的に会社外廻りの清掃活動を実施した。	風で飛んで来た紙やビニール等のゴミ、事務所廻りで栽培している植物の花や葉っぱ等の風による近隣への飛散もあり、今後も定期的な清掃を続けることで、地域の美化に貢献して行く。

○：計画通り達成
△：一部出来なかった
×：出来ていない

○現場

■短期目的・目標（取組期間 令和 5年 7月 ～ 令和 6年 6月）

		目標	具体的実施項目	7月～ 9月	10月～ 12月	1月～ 3月	4月～ 6月	評価	実施責任者
二酸化炭素	電気使用量の削減	7.5kWh/月削減	①不要な照明を消す	○	○	○	○	○	常務取締役
			②空調の適正温度の維持	△	○	△	○	△	
			③休憩時、不在時の消灯	○	○	○	○	○	
			④下請け業者社員にも協力を要請	○	○	○	○	○	
	ガソリン・軽油の使用量の削減	2.9ℓ/月削減	①アイドリングストップの徹底	○	○	○	○	○	常務取締役
			②エコドライブの励行	○	○	○	○	○	
			③エアコンの適正利用	○	○	○	○	○	
			④空気圧の定期的なチェック	○	○	○	○	○	
廃棄物	産業廃棄物の削減	677kg/月削減	① manifests の徹底管理	○	○	○	○	○	常務取締役
			②分別の徹底	○	○	○	○	○	
水使用量	節水	0.16m ³ /月節水	①節水シールの貼付とポスター掲示	○	○	○	○	○	常務取締役
			②漏水点検の実施	○	○	○	○	○	
			③下請け業者社員にも協力を要請	○	○	○	○	○	
組織本来の取組	環境配慮工法の提案	7件/年	①環境配慮工法等を提案する	○	○	○	○	○	常務取締役

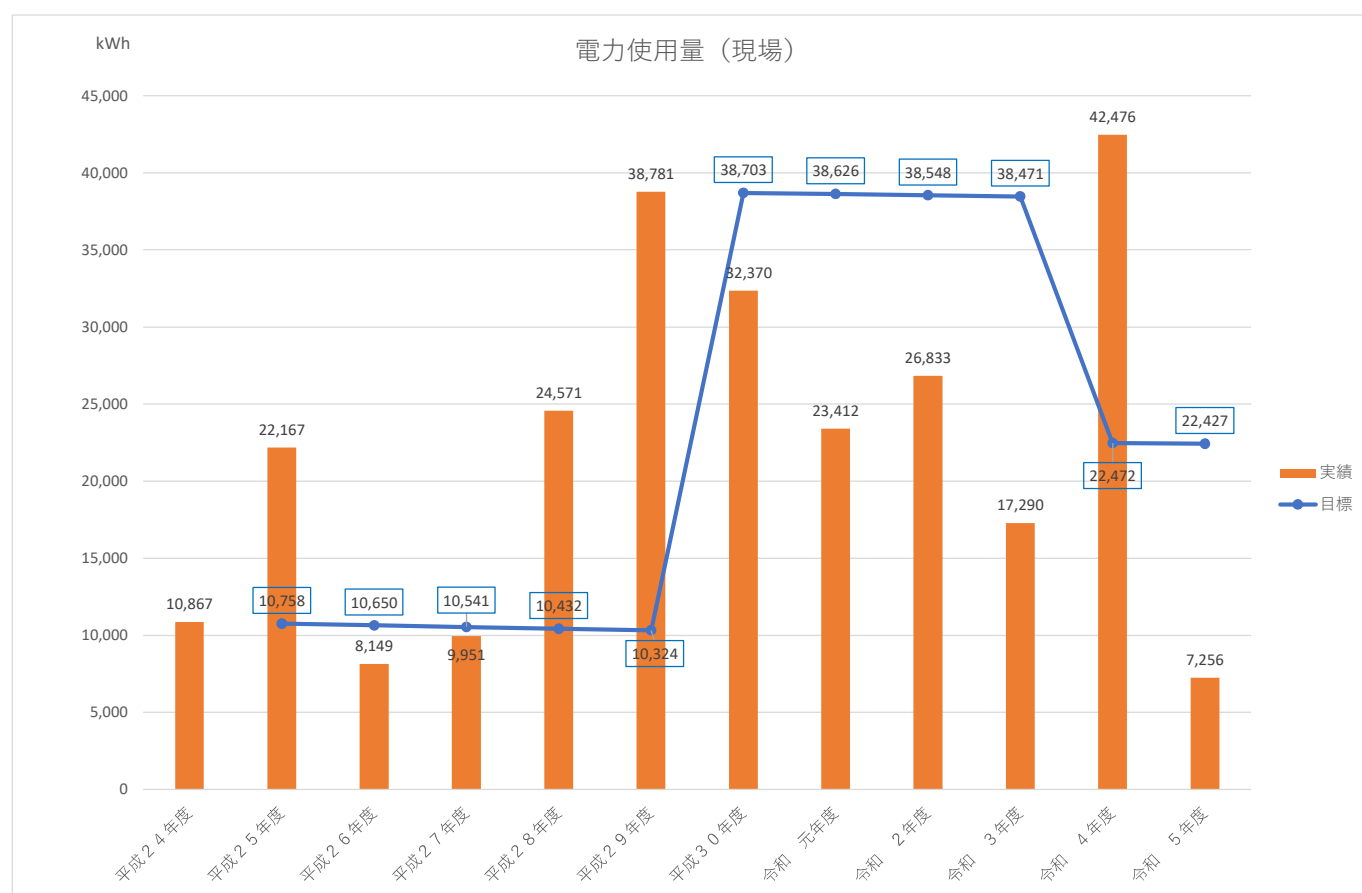
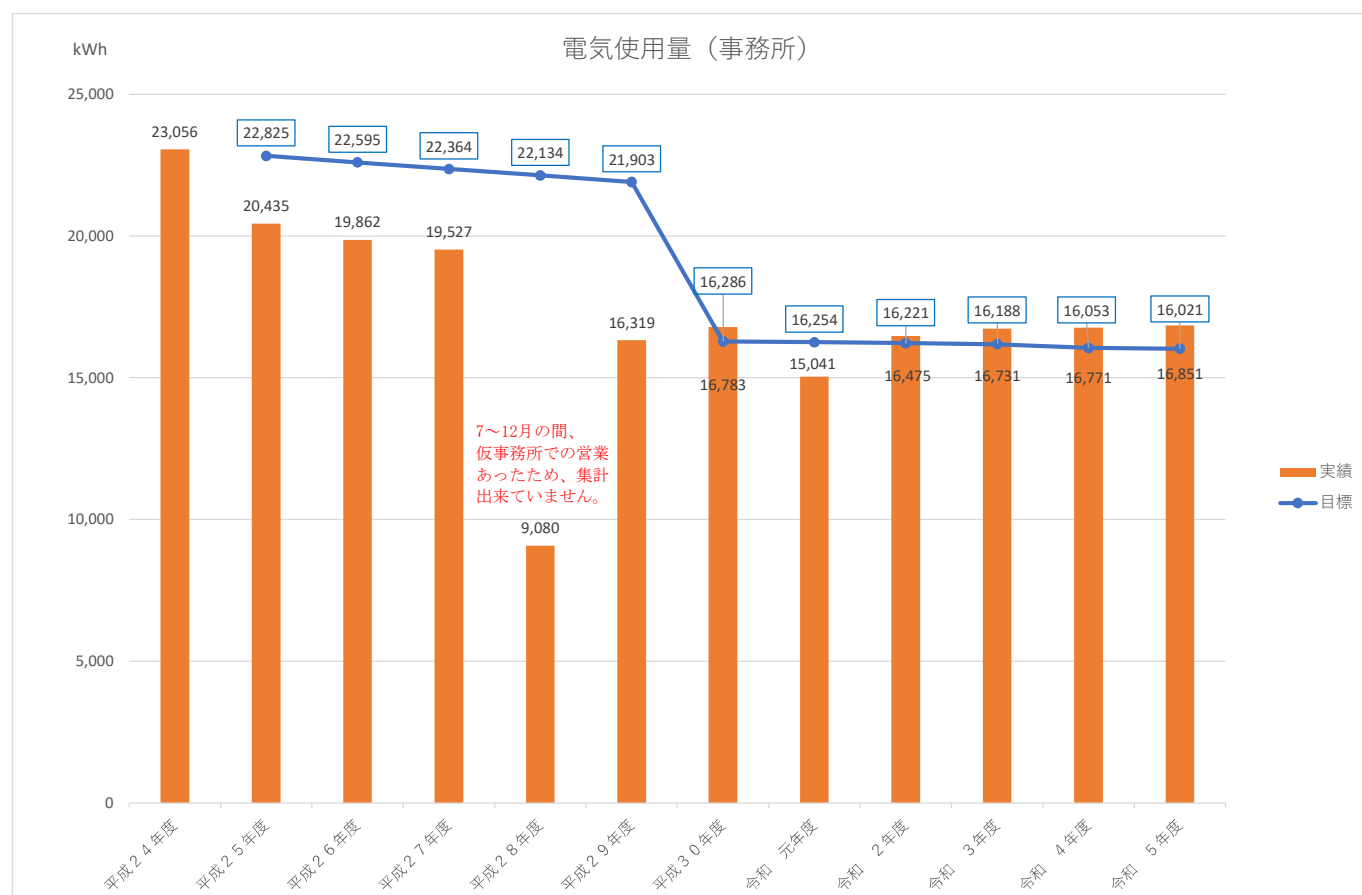
○評価に対するコメントと次年度の取組内容

目的	評価に対するコメント	次年度の取組
二酸化炭素	電気使用量の削減については、ポスターの掲示等により現場事務所が無人になる際の照明・空調のOFFの徹底、工事現場内に於いても不要なコンセントは抜く等の節電を意識した行動が出来ている。ただ、エアコンについて、現場事務所が断熱機能の低いプレハブということもあり真夏・真冬はどうしても設定温度を強くしがちとなっており、設定温度の改善・扇風機の併用利用・断熱性の改善等、更なる使用量の削減につながる部分も有るように思われる。ガソリン・軽油の消費量削減についても、ポスターの掲示等によりエコドライブ・アイドリングストップを心掛けた運転を実施出来ているが、車内温度に合わせたACボタンのON/OFFの細かな切り替え等、更なる燃料消費量の削減につながる部分も有るように思われる。	今後も各担当者、及び、現場に携わる下請け業者社員が常に節電を意識して、照明・エアコン等の適正使用に努めて行く。又、アイドリングストップ・エコドライブ・現場移動の効率化・エアコンの適正使用等により燃料消費の削減に更に取り組んで行く。
廃棄物	manifests の発行・保管をきちんと行ない、可能な限り分別のうえ排出することを心掛けられている。また、電子manifests を導入していることで、紙のmanifests の購入量減による資源使用量減にも貢献している。	今後も分別に努め、リサイクルが可能な廃材は可能な限りリサイクルに努めて行く。
水使用量	節水を促すポスターを掲示することにより、各現場に於いて、節水を心掛けられている。漏水の点検も定期的の実施出来ている。	今後も各担当者が常に使用量の削減を意識して行くと共に、下請け業者社員にも協力を要請する。漏水の点検も定期的の実施して行く。
組織本来の取組	新築工事・リフォーム工事において、節電・節水・断熱等、環境配慮工法の提案を心掛けた行動を行なっている。	環境配慮工法の提案の必要性を再認識し、様々なケースにおいて、適正な提案が出来るよう努めて行く。

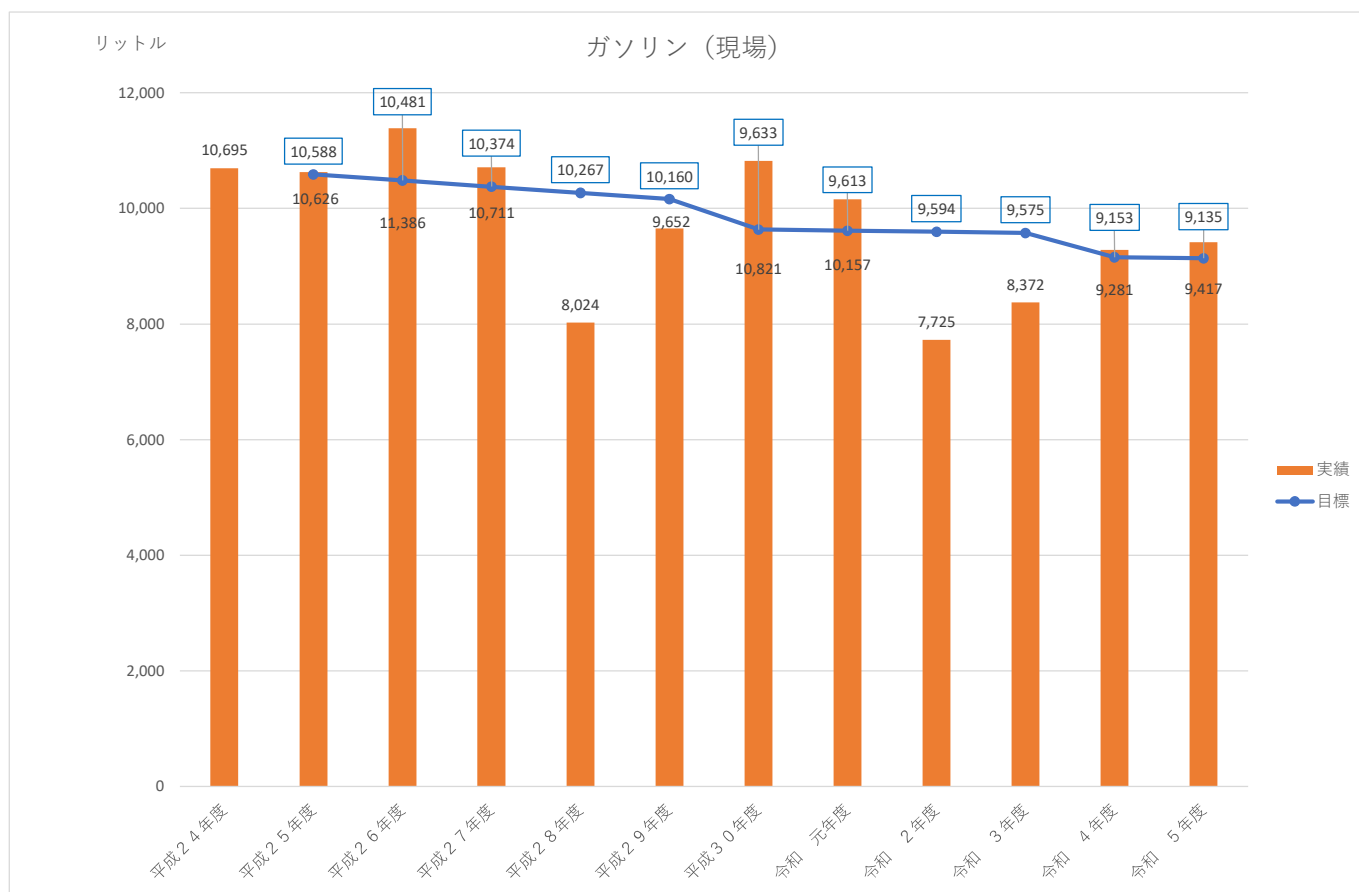
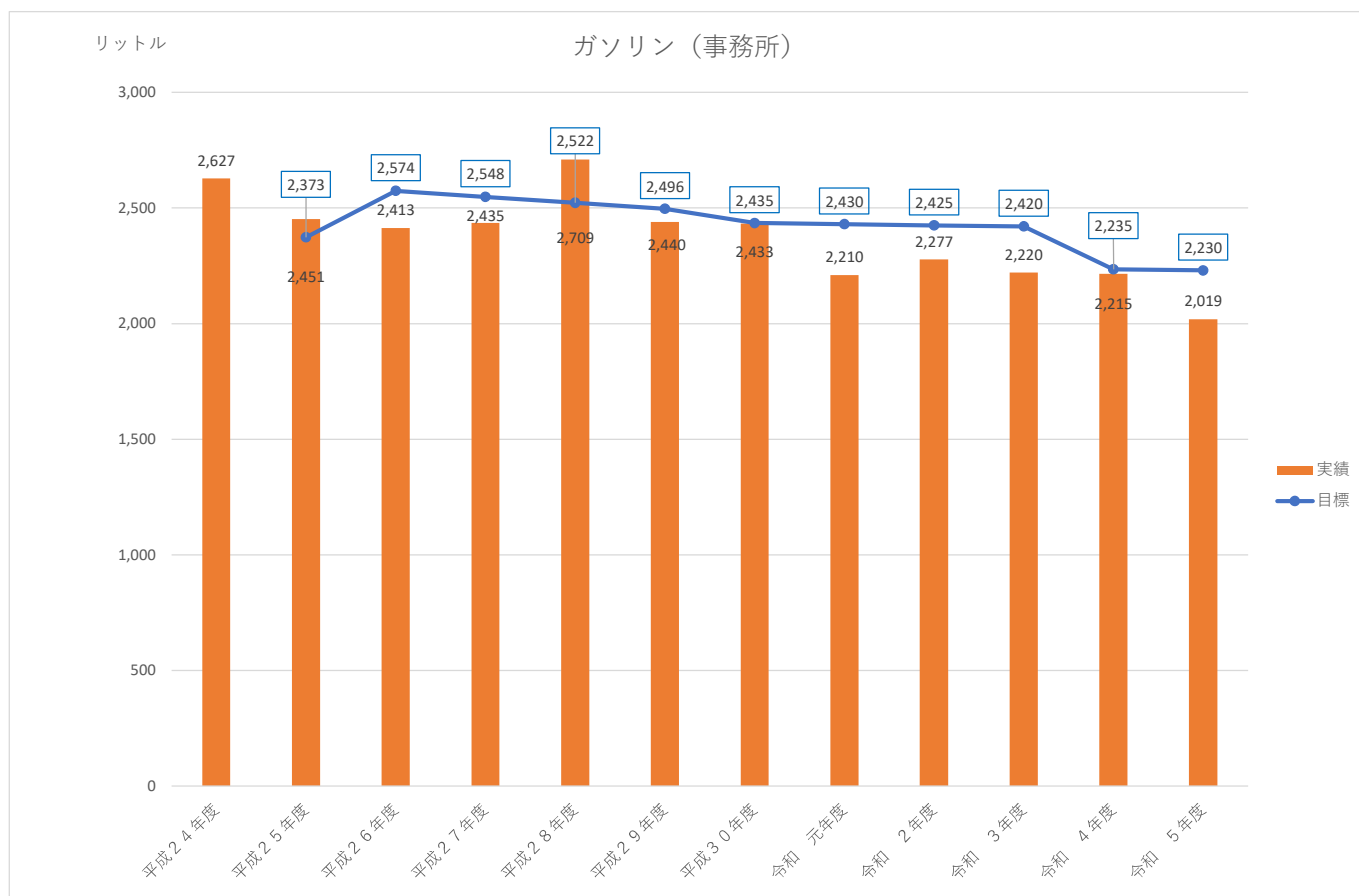
8、各目標・実績数値の推移表

	電力 (kWh)				ガソリン (リットル)				水 (リットル)				廃棄物 (kg)				備考
	事務所		現場		事務所		現場		事務所		現場		事務所		現場		
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	
平成 24年度		23,056		10,867		2,627		10,695		193		441		936.0		337,959	★基準年①
平成 25年度	22,825	20,435	10,758	22,167	2,373	2,451	10,588	10,626	191	169	437	320	927	900.0	334,579	584,891	
平成 26年度	22,595	19,862	10,650	8,149	2,574	2,413	10,481	11,386	189	191	432	660	917	888.0	331,200	5,259,564	
平成 27年度	22,364	19,527	10,541	9,951	2,548	2,435	10,374	10,711	187	154	428	2,103	908	876.0	327,820	10,609,122	
平成 28年度	22,134	9,080	10,432	24,571	2,522	2,709	10,267	8,024	185	46	423	513	899	864.0	324,441	1,596,922	※仮事務所 期間 (半年間) 有り
平成 29年度	21,903	16,319	10,324	38,781	2,496	2,440	10,160	9,652	183	81	419	738	889	852.0	321,061	1,449,145	★基準年②
平成 30年度	16,286	16,783	38,703	32,370	2,435	2,433	9,633	10,821	81	93	737	536	850	849.6	1,446,247	460,234	
令和 元年度	16,254	15,041	38,626	23,412	2,430	2,210	9,613	10,157	81	75	735	577	849	848.4	1,443,348	2,652,552	★基準年③ (3年平均)
令和 2年度	16,221	16,475	38,548	26,833	2,425	2,277	9,594	7,725	81	77	734	514	847	846	1,440,450	2,000,503	
令和 3年度	16,188	16,731	38,471	17,290	2,420	2,220	9,575	8,372	80	85	732	519	845	844	1,437,552	1,440,617	
令和 4年度	16,053	16,771	22,472	42,476	2,235	2,215	9,153	9,281	80	82	540	350	844	840	2,027,154	1,114,091	
令和 5年度	16,021	16,851	22,427	7,256	2,230	2,019	9,135	9,417	80	83	539	131	843	837	2,023,091	1,006,581	

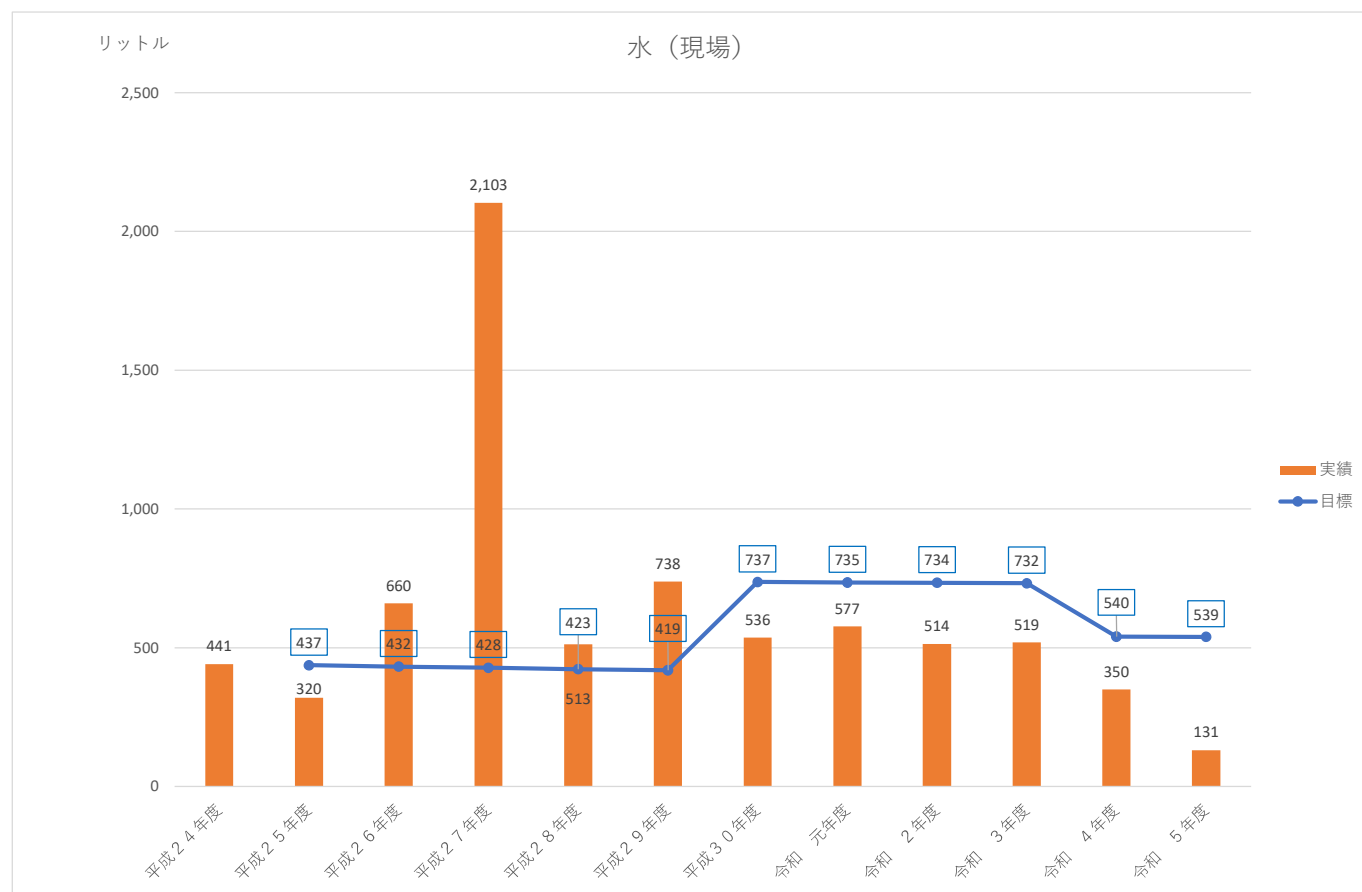
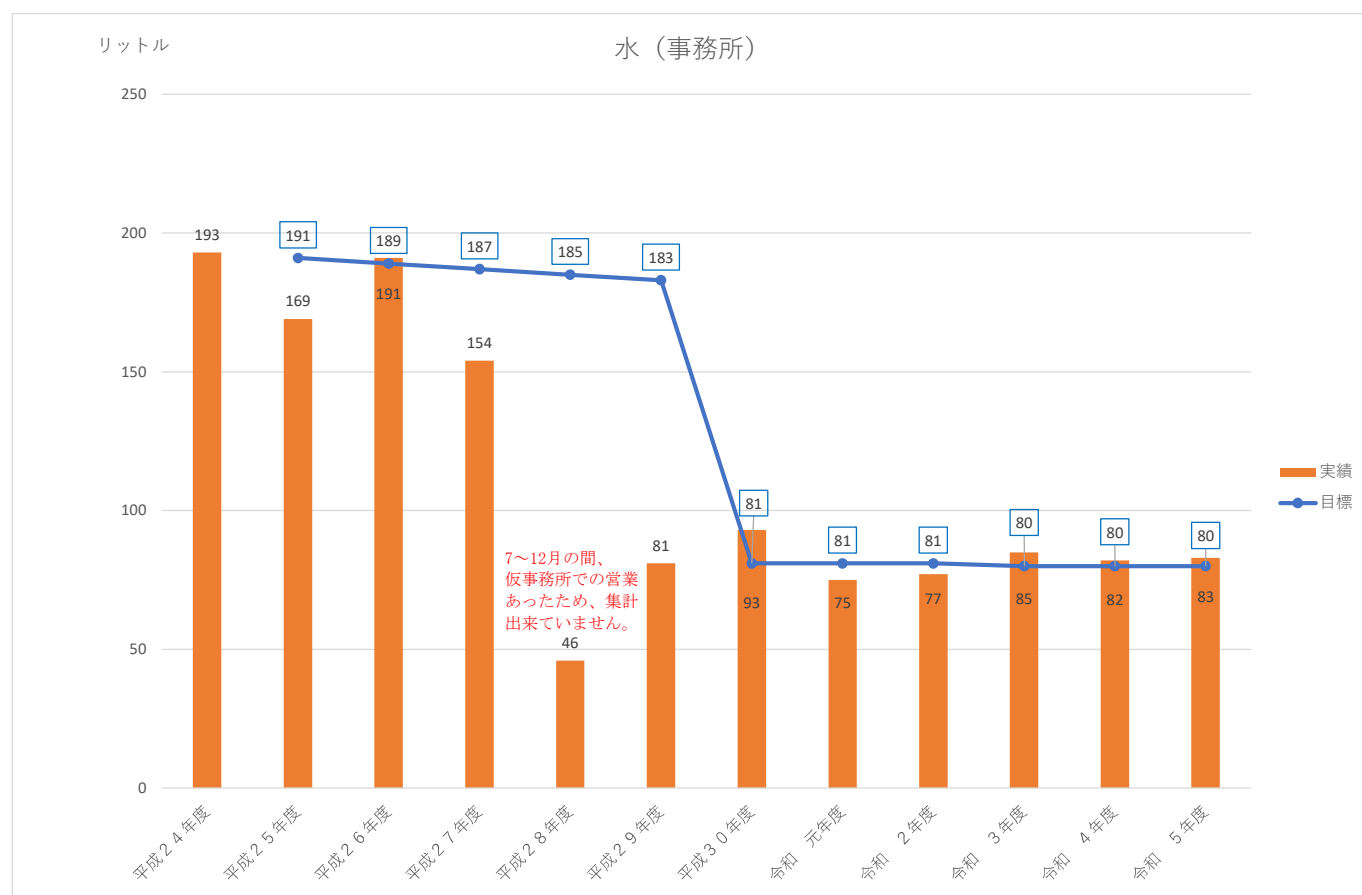
電気使用量の推移



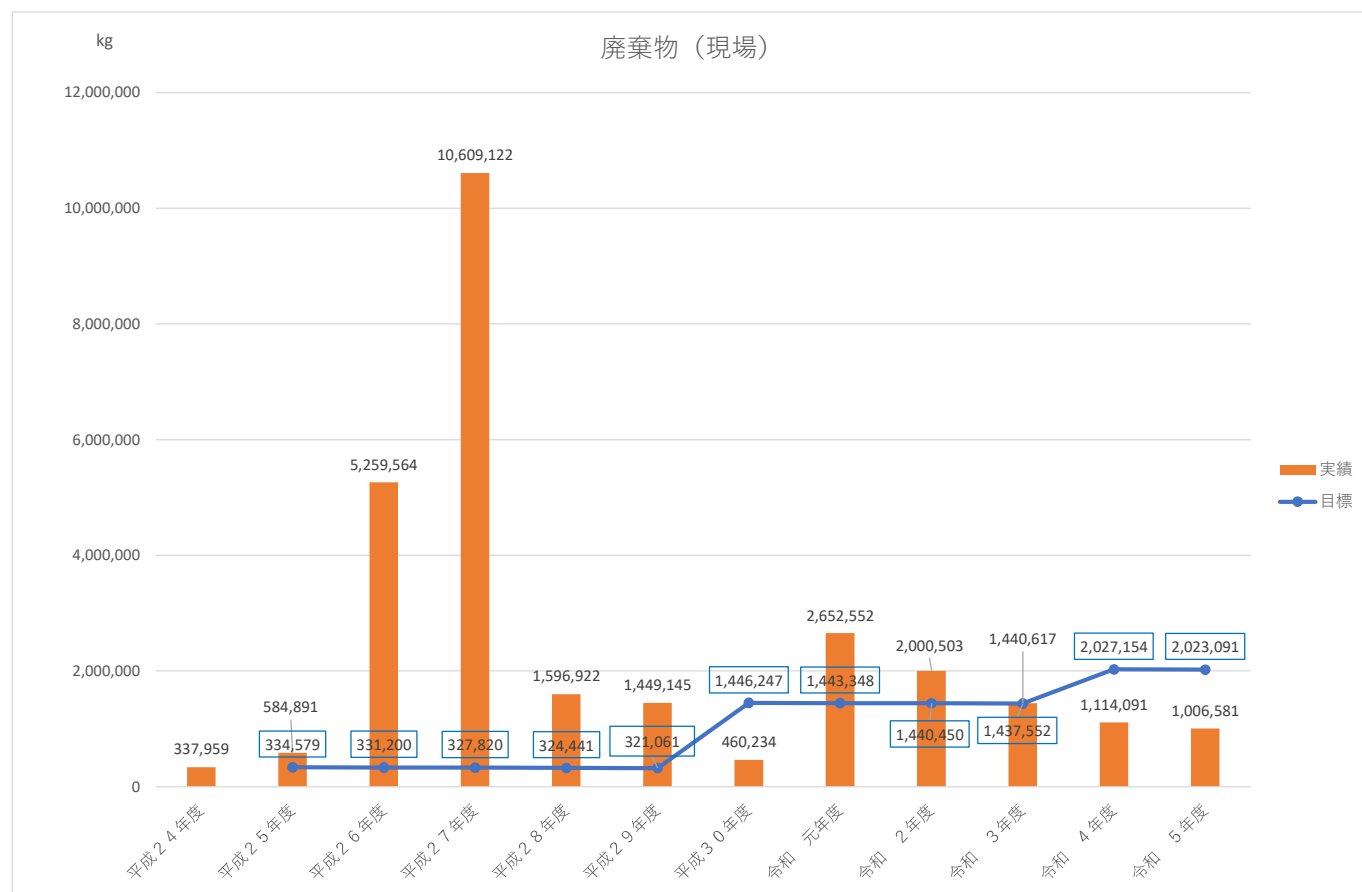
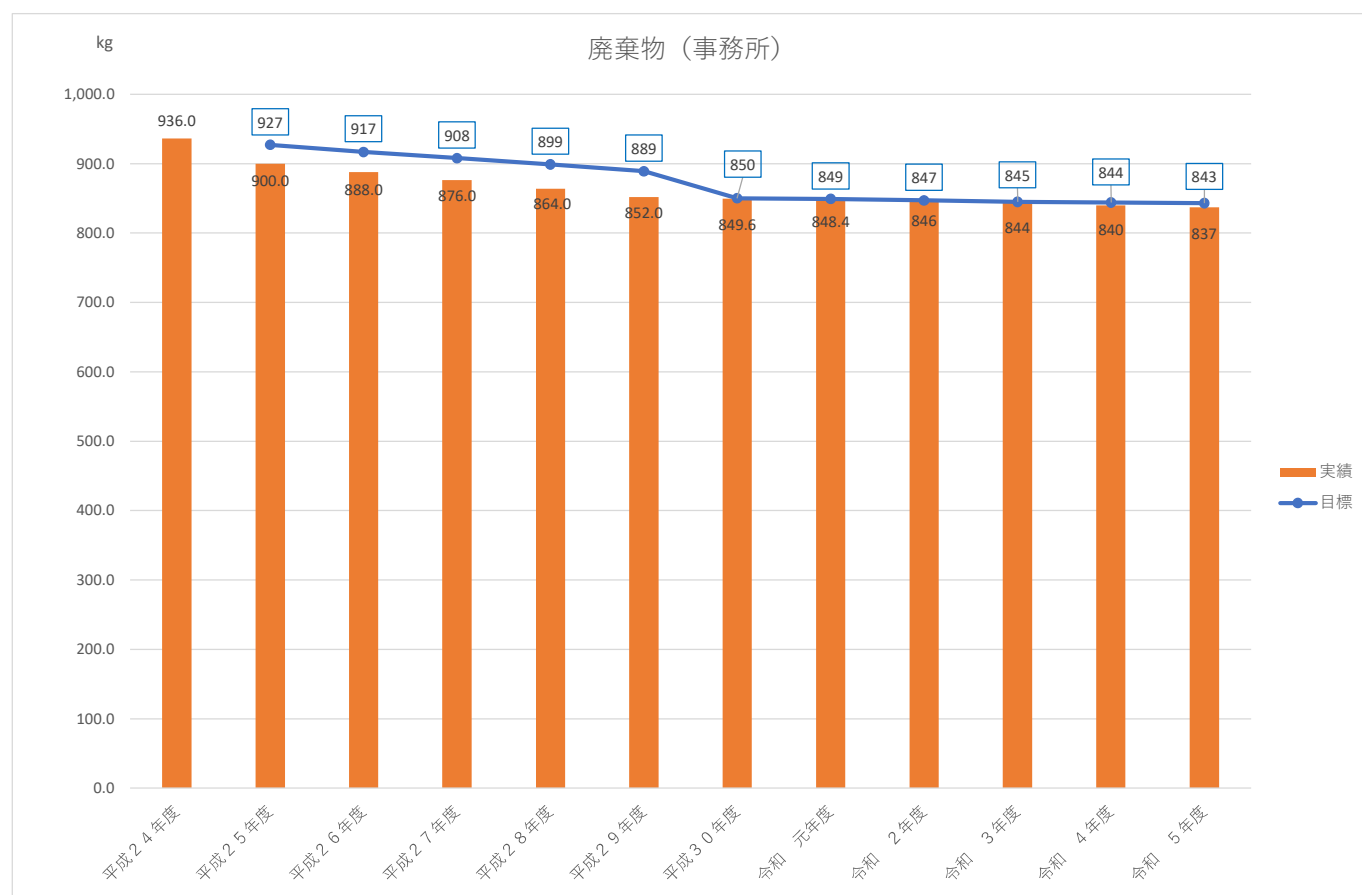
ガソリン使用量の推移



水使用量の推移



廃棄物排出量の推移



9、次年度の環境経営目標

■中・長期目的・目標〔基準年：令和元～3年度（令和元年7月～令和4年6月）〕

	目的	単位	基準年	目 標		
			令和元～3年度 (令和元年7月～令和4年6月)	令和4年度 (令和4年7月～令和5年6月)	令和5年度 (令和5年7月～令和6年6月)	令和6年度 (令和6年7月～令和7年6月)
			100%	99.8%	99.6%	99.4%
合 計	二酸化炭素の削減 ＊1	kg-CO2	48,901	48,803	48,706	48,608
	電力使用量の削減	kWh	38,602	38,525	38,448	38,370
	灯油使用量の削減	ℓ	65	65	65	65
	ガソリン使用量の削減	ℓ	10,995	10,973	10,951	10,929
	軽油使用量の削減	ℓ	416	415	414	414
	一般廃棄物排出量の削減	kg	846	844	843	841
	産業廃棄物排出量の削減	kg	2,031,216	2,027,154	2,023,091	2,019,029
	水使用量の削減	m3	621	620	619	618
	事務所廻りの清掃	回	8	8	8	8
	組織本来の取組 ＊2	提案	6	7	7	7
事 務 所	二酸化炭素の削減 ＊1	kg-CO2	14,427	14,398	14,370	14,341
	電力使用量の削減	kWh	16,085	16,053	16,021	15,988
	ガソリン使用量の削減	ℓ	2,239	2,235	2,230	2,226
	一般廃棄物排出量の削減	kg	846	844	843	841
	水使用量の削減	m3	80	80	80	80
	事務所廻りの清掃	回	8	8	8	8
現 場	二酸化炭素の削減 ＊1	kg-CO2	34,474	34,405	34,336	34,267
	電力使用量の削減	kWh	22,517	22,472	22,427	22,382
	灯油使用量の削減	ℓ	65	65	65	65
	ガソリン使用量の削減	ℓ	8,756	8,738	8,721	8,703
	軽油使用量の削減	ℓ	416	415	414	414
	産業廃棄物排出量の削減	kg	2,031,216	2,027,154	2,023,091	2,019,029
	水使用量の削減	m3	541	540	539	538
	組織本来の取組 ＊2	提案	6	7	7	7

*化学物質の使用はありません。

*事務所の欄に、資材置場（鶴市倉庫）・不動産物件（楠上ビューハイツ）を含んでいる。
但し、不動産物件の電気使用量は、共用部の使用量であり、安全上及び防犯上、消灯による使用量削減は見込んでいない。尚、居住者に対しては、ポスターを掲示し、各戸内において、節電・節水に努めていただく（実績は評価の対象とはしない）。
又、共用部の電気設備更新を行なう際には、省エネ型機器を採用する。

*1. 電力のCO₂発生量については、
四国電力の調整後排出係数0.574（kg-CO₂ / kWh）を使用した。
（環境省・経済産業省公表 令和4年提出用数値（四国電力㈱ 調整後）に基づく）

*2. 組織本来の取組として環境配慮工法等の提案に取り組みます。

10、次年度の環境経営計画

○事務所

■取組期間 令和 6年 7月 ～ 令和 7年 6月

		目標	具体的実施項目	実施責任者
二酸化炭素	電気使用量の削減	8.0kWh/月削減	①不要な照明を消す ②空調の適正温度の維持 ③パソコン不使用時の電源オフ	事務部門長
	ガソリンの使用量の削減	1.0ℓ/月削減	①アイドリングストップの徹底 ②エコドライブの励行 ③エアコンの適正利用 ④空気圧の定期的なチェック	事務部門長
廃棄物	一般廃棄物の削減	0.4kg/月削減	①ゴミの分別の徹底 ②プリントミスを防ぐ	事務部門長
水使用量	節水	0.03m3/月節水	①節水シールの貼付とポスター掲示	事務部門長
清掃	事務所廻り清掃	8回/年	①朝の清掃時等に事務所廻りの清掃を行う	事務部門長

○現場

■取組期間 令和 6年 7月 ～ 令和 7年 6月

		目標	具体的実施項目	実施責任者
二酸化炭素	電気使用量の削減	11.2kWh/月削減	①不要な照明を消す ②空調の適正温度の維持 ③休憩時、不在時の消灯 ④下請け業者社員にも協力を要請	常務取締役
	ガソリン・軽油の使用量の削減	4.5ℓ/月削減	①アイドリングストップの徹底 ②エコドライブの励行 ③エアコンの適正利用 ④空気圧の定期的なチェック ⑤余分な物を乗せない	常務取締役
廃棄物	産業廃棄物の削減	1,015kg/月削減	①マニフェストの徹底管理 ②分別の徹底	常務取締役
水使用量	節水	0.25m3/月節水	①節水シールの貼付とポスター掲示 ②漏水点検の実施 ③下請け業者社員にも協力を要請	常務取締役
組織本来の取組	環境配慮工法の提案	7件/年	①環境配慮工法等を提案する	常務取締役

11、環境法規制

□環境関連法規等の遵守状況の確認、及び、評価結果、並びに、違反・訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

※環境法規制等遵守チェックリストより遵守状況を抜粋

環境法規制等の名称／略称	遵守事項	遵守状況の確認	判定
廃棄物処理法	委託契約の締結・マニフェストの交付	遵守	○
建設リサイクル法	発注者への書面による計画等説明	説明実施	○
	県・市への届出書提出	届出書提出	○
建設廃棄物処理指針	マニフェストに基づく適正処理	遵守	○
水銀廃棄物ガイドライン	処理委託にあたっては委託基準を順守	遵守	○
労働安全衛生法	石綿等の除去作業前にレベルに応じて作業届を提出	遵守	○
	事前調査及び分析調査、調査結果の届け出	遵守	○
フロン排出抑制法	回収業者の資格確認・引取証明書の確認	遵守	○
	空調機器簡易点検の実施	遵守	○
建築基準法	石綿含有建材・クロビノリス添加建材の使用禁止	遵守	○
	ホルムアルデヒドに関する規制	遵守	○
建築物等の解体等の作業及び労働者が石綿等にばく露するおそれがある建築物等における業務での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針	事前調査、石綿除去・隔離等の措置、集じん・排気装置の稼働状況確認、前室の負圧の確認、呼吸用保護具等の選定、漏洩の監視、器具・保護衣の扱い、石綿含有廃棄物の扱い等調査結果の記録を40年間保存、作業者の健康診断は40年間保存	遵守	○
騒音規制法	指定区域の確認、事前届出、規制値85dB	遵守	○
振動規制法	指定区域の確認、事前届出、規制値75dB	遵守	○
土壌汚染対策法	有害物質使用特定施設の廃止、事前届出	遵守	○
消防法（危政令）	消防法施行令・消防法施行規則で定める。事前届出。	遵守	○
建築物省エネ法	対象住宅・非住宅での基準適合、事前届出	遵守	○
建設工事公衆災害防止対策要綱（建築・土木）	仮設構造物、クレーン等の設置に伴う近隣への影響の防止等	遵守	○
作業所で同意するその他の要求事項	廃棄物発生抑制、資材等の搬出入等	遵守	○
香川県環境基本条例	条例に従う	遵守	○
高松市環境基本条例	条例に従う	遵守	○

環境関連法規制等の遵守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。
また、関係当局より違反等の指摘は過去3年間ありませんでした。

12、代表者による全体の評価と見直し・指示

エコアクション21への取り組みを開始して、11年が経過しました。
（ガイドラインは建設業者向けガイドライン2017年版）

令和元年～令和3年の3年間の平均数値を基準とし、今年度はその数値からの「0.4%削減」を目指し、全社員で取り組みました。その結果、事務所・現場ともに、多くの目標について数値目標を達成することが出来ましたが、一部目標については残念ながら達成出来ませんでした。ただ、達成出来た目標についても、更なる削減が実現出来るように、社内ミーティングや現場内での打合せなどに於いて、削減の必要性・重要性をきちんと周知・理解し、行動して行きたいと思っています。
尚、環境経営方針・実施体制については、検討の結果、現状のものを継続することとしました。

組織の組織本来の取り組みについては、2015年9月に国連で合意された世界共通の目標であるSDGs（持続可能な開発目標）にも繋がる事項であり、今後も全社員でお客様に対して、節電・節水・断熱などの省エネ提案や、周辺環境に適した施工、リサイクル品の利用、長寿命化などに、積極的に取り組んで行きたいと考えております。

世界規模での感染症の蔓延、材料費・人件費の上昇による建設コストの高騰、建設業における働き方改革（時間外労働の上限規制）の導入などにより、流れは従来と比べて大きく変わっています。この流れを注視し、こういう時期であるがゆえに、経営基盤の強化を着実に図れるように臨んで行かなければならないと思っています。

これからも関係法令を遵守し、エコアクション21にしっかりと取り組み、環境経営方針及び実施体制は継続して運用し、会社経営に活かしてまいります。

令和 6年 8月30日
株式会社 植原建設
代表取締役 植原 毅